

① 太陽サンサン！！

照りつける日差しの中、待ちに待った“森のくれよん 2020”がついにスタートです！久しぶりの活動に、期待と緊張が入り混じった様子のくれよんメンバーを、京都御苑の青々と茂った新緑の木々たちが、爽やかに迎えてくれました。今月のプログラムは自然探しです。広い御苑内は、まさに自然の宝庫。歩くたびに色々な発見が目飛び込んできます。



② 図鑑を手に、さあ、出発！

いよいよ自然探しに出発です。見つけたものにはオリジナルの名前をつけて図鑑に記録していきます。初めは名前をつけることに難しさを感じるメンバーもおられましたが、じっくり観察してひらめいた名前はどれも想像力や発想力に驚かされるものばかりでした。新しい発見をする度に図鑑が徐々に埋められていくことに達成感を感じているようでした。



③ 橋を渡って大冒険！

午後からは場所を移動して、自然探しを再開しました。スタート地点からほど近い橋の下には鯉やカメがいて、一番メンバー達の興味が集中していました。みんなの図鑑にはこれまでに見つけたものがずらり。その名前は一つとして同じものはありません。大変気温が高い中での活動だったので、日陰で休憩を取りながら、時間いっぱい思い思いに自然に触れておられました。



④ シールアートに挑戦！

最後に再び集合し、シールアートに取り組みました。今回の活動を振り返って、印象に残ったものを、写真や記憶をもとに色とりどりの丸いシールを使って表現していきます。図鑑の表紙や中にそれぞれ工夫を凝らした作品を作り、世界に一つだけの図鑑が完成しました。たくさん歩いて色々な「みーつけた！」をすることが出来ましたね！来月も沢山の発見をしようね。まったねえ～！！



未だウイルスの影響も残る中、たくさんの方々にお力添えをいただき、無事に森のくれよんを開催できたことは大変嬉しい限りです。また、私事ではありますが、今回初めて日帰り活動の企画、進行を務めさせていただきました。今月は自然探しをテーマに、図鑑を用いて、視覚的に活動の思い出が残るよう工夫しました。名前を考えることやシールアートに関しては、少し挑戦的なプログラムでしたが、参加者の感性豊かに表現する力の可能性を知ることができました。そして、子どもたちと野外活動することの魅力を再認識しました。今後、毎月ワクワクするような活動を皆さんにお届けできるよう精一杯取り組んで参りたいと思います。（生田 千恵）